



# バケツイネ選手権2018 開催要項



## ●バケツイネ選手権とは？

バケツイネの収穫量コンテスト。「1粒の種モミを、何粒に増やせるか」を競います。自ら創意工夫して1粒の種モミの可能性に挑戦し、その生命力を目の当たりにしたい、1本植えによるイネづくりのおもしろさを味わいたい人はどなたでも参加できます。年齢制限はなし。今年で6回目です。

## ●ルール

- ・イネの品種、土、肥料、播種時期など、栽培方法は自由。参加費は無料。
- ・決められた容量の容器をつかい、イネは必ず1本植え（1粒の種モミから発芽した苗）とする。苗をつくって田植えするか、直まきにする（種モミを直接バケツ田んぼにまく）かは自由。

## ●部門

(1) バケツ部門：20L以下の容器を使い、1本植え。下の2つのどちらかの部を選んで記録提出。

- ・プロの部 稲作農家、農業指導者・研究者などのイネの専門家
- ・一般の部 プロ以外誰でも参加できる

(2) ペットボトル部門：2L以下の容器を使い、1本植え。プロアマは問わない

## ●表彰

各部門とも1位の方には図書カード5,000円分と表彰状を授与（3位まで副賞あり）。

結果発表は「現代農業」誌上で行う予定。

## ●応募方法

バケツイネ記録用紙、アンケート用紙に必要事項を記入の上、写真を添付し、2018年12月7日（金）までに農文協「バケツイネ選手権係」に郵送で提出（当日消印有効）。メールで送付する場合は、下記の項目が必要です。

- |   |  |  |                                  |
|---|--|--|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> イネの品種  | <input type="checkbox"/> 土の種類                  | <input type="checkbox"/> タネまきの日                  | <input type="checkbox"/> 苗の姿（写真） |
| <input type="checkbox"/> 田植えの日  | <input type="checkbox"/> 肥料のやり方（なにを、いつ、どのくらい？） | <input type="checkbox"/> 穂が出始めた日                 |                                  |
| <input type="checkbox"/> 出穂から約30日後の株の姿（写真）                                |  |  |                                  |
| <input type="checkbox"/> 収穫前の株の姿（写真）                                      | <input type="checkbox"/> 収穫の日                  | <input type="checkbox"/> 最終的な茎の本数                |                                  |
| <input type="checkbox"/> 穂だけを切り取り10本ずつ並べた写真                               |  | <input type="checkbox"/> 元気のいい穂の姿（写真）と、穂に実ったモミの数 |                                  |
| <input type="checkbox"/> 実ったモミ（水に入れて沈んだもの）を乾燥させたときの重さ（1株分）＝A              |  |  |                                  |
| <input type="checkbox"/> 実ったモミ1,000粒分の重さ（およそ20～30g）＝B                     |  |  |                                  |
| <input type="checkbox"/> 実ったモミの粒数   |  |  |                                  |
| <input type="checkbox"/> 500mlペットボトルに実ったモミ（水に沈んだ）とクズ米（水に浮いた）をそれぞれ入れて撮った写真 |  |  |                                  |

※下線部は記録の必須項目